



八高新時代!! 君も挑戦、八高で三刀流!!

「知の泉」に「緑の風」吹く

令和5年10月20日(金)

兵庫県立八鹿高等学校

校長 山本 宏治

15

10月20日の表彰伝達のあと、次の話をしました。

2学期は、地域の方からの感謝の言葉で始まりました。

8月28日(月)、コンビニエンスストアで誤って転倒し出血してしまった高齢者の方を、たまたま居合わせた豊岡病院のスタッフの方が、救急車が到着するまで看護をしておられました。居合わせた本校の生徒二人が、自信のティッシュペーパーを渡してくれるなど機敏に動いてくれたそうです。怪我をなされた方も病院での受診の結果、幸い大事なく帰宅することができました。後日、この豊岡病院のスタッフの方から感謝のお電話をいただきました。

また、10月に入ってから、町中で次のような光景がありました。本校の生徒二人が並んで、一人は自転車、一人は徒歩でゆっくりと町中を進んでいました。側道から国道へ出ようとした自動車が止まって、二人を先に進ませてくれました。二人は車のドライバーの方にしっかりと頭を下げお礼を言い、前へ進んでいきました。私はその様子を車の中から見ていたのですが、とてもすがすがしい気持ちになりました。

校内はもちろん、校外でも、このような小さな感謝の気持ち、そして感謝される行動を、少しずつ積み上げていきましょう。

話は変わりますが、19年前の10月20日(水)、但馬は台風23号による水害で甚大な被害を受けました。幸い10月に入ってから台風の接近はありませんけれども、災害への備えについてももしっかり意識を持って、健康で、安全安心な高校生活を送っていきましょう。